

共催事業

地域講座

高橋家屋敷林保存会・保谷駅前公民館

ごぜうた

替女唄がー

(木)

聞こえる



目の不自由な女性たちが、

生きるために 芸能。

身に付けた

現代に継ぐ意志とは。

午前の部 11時から 12時

午後の部 14時から 15時

11月13日

下保谷四丁目特別緑地保全地区 旧高橋家母屋にて

目の不自由な女性が生活の術として三味線や唄の厳しい稽古を積み、各地を旅しながら披露して回ったという…

瞽女の足跡は下保谷の地にも及んだといえます。

口伝で受け継がれる瞽女唄のレパートリーは民謡、流行歌、時事的な話題を取り入れた創作など幅広く、その場で完結する短い門付け唄、期間を隔てながら訪問を重ねて進めるのにも向く長大な物語（段もの）まで多様で、農村において歓迎される貴重な娯楽でもありました。

全国の中でも一大組織だった越後の芸を継ぐ**講師・小関敦子**さんの語りと唄に触れ、かつての瞽女さんの生活のかかった気迫に満ちた芸の精神、それをいま演奏する想いや展望を“聞いて”みませんか。

令和7年 **11月13日（木）** ①午前の部 **11時**から ②午後の部 **14時**から

11月4日（火）10時から電話か申込フォームで保谷駅前公民館まで、①②いずれかへお申し込みください。



西東京市 Web 講座ページへのリンク

各回 25 人定員、西東京市内在住・在勤・在学の 16 歳以上対象。

保谷駅前公民館 ☎ 042 - 421 - 1125



参加申込フォーム